

科目	ゼミナールⅣ(S)	担当	長澤 省吾	履修学年	4年
時間数	90分×時限×16回(週1回)	履修区分	選択必修	単位数	2単位

**【授業目標・到達目標】**

本ゼミでは、正しい文章の書ける最終章となることを念頭に置き、一つ一つの課題(測定・調査・論文作成)を積極的に行えることを第一の目標とする。

また、友人との協力がなければ進められないことが多いため、仲間同士のコミュニケーションを大切にすることを第二の目標とする。

**【履修注意】**

原則として、欠席回数(含公欠)は3回までとする(遅刻・早退・見学は0.5回とみなす)。

就職活動や教育実習に出る可能性を考えて、日常の欠席は無いように努める事。

**【評価方法】**

出席点40% プレゼン30% 貢献度30%で総合評価する。

**【試験について】**

卒業論文発表会を実施する。

再試験対象者の条件: 行わない。

**【予習・復習】**

学修時間は1単位45分が文部科学省指針である。1単位科目は90分の講義に対して45分、2単位科目は90分の講義に対して90分の自宅学習(予習、復習)が必要である。

**【教科書】**

必要に応じて資料配布する。

**【参考書】**

**【その他の注意事項】**

**【授業計画・内容】**

回数	項目	内容
1	オリエンテーション	卒業論文作成にあたっての大まかな規定についての説明
2	現状報告会Ⅰ	これまでの進行状況チェックと内容についての評価
3	現状報告会Ⅱ	完成までの見通しについて
4	卒業論文の作業	資料収集や分析のチェック
5	卒業論文の作業	文章、表や図などの整理
6	卒業論文の作業	内容や構成に関するチェック
7	卒業論文発表会の準備	プレゼンテーションに関する資料整理
8	学系別卒業論文発表会	論文内容とプレゼンテーション方法に関する評価
9	卒業論文の規定	卒業論文提出についての細かな説明
10	卒業論文提出	事務局への提出期限の徹底
11	卒業論文修正	修正箇所の確認と理解
12	卒業論文修正	修正作業
13	卒業論文修正	修正作業
14	卒業論文再提出	修正部分のチェック
15	卒業論文最終提出	卒業論文完成版
16	卒業論文発表会	発表&質疑応答の対応